



県内の求職者一人当たりの求人数を示す9月の有効求人倍率(季節調整値)が前月比0.01ポイントダウンし0.56倍となり、10ヶ月ぶりに悪化したことについて、山形労働局は29日の会見で「在職中の求職者の増加などが一因」とし、「数値は下がったが状況としては横ばい」と分析。水準は低いものの、求人数は増加傾向あり求職者数も増えたことから、「引き続き改善しているものの、厳しい状況にある」との判断を継続した。

県内の有効求人倍率が全国水準(0.55倍)を上回るのは4ヶ月連続。東北で最も高く唯一0.55倍を超えた。好調な製造業の求人の伸びが全体をけん引した格好。ただ、正社員の有効求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエストの高い電子部品・デバイス・電子回路(82人)は24.1%減少し、同労働局は「雇用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「猛暑などによる消費動向や雇用情勢などは前回判断を引き上げたものの、生産活動や雇用情勢などは前回判断を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率は前年同月比63.6%増の7.507人で8ヶ月連続で增加了した。基幹産業の製造業は11.7%増の10月連続で增加了した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、

離職者が8.8%減の428人となり10ヶ月連続で減少した一方、在職中の求職者は1870人で22.5%、主婦と判断。前回の「一部に持ち直しの動きがみられる」を継続した。

個人消費は「低調ながらも

・84%で、依然として有期雇用が求人の多くを占めている現状を示した。

新規求人倍率(原数)は0.28倍で、「低空飛行」を続けている。新規求人

・34人。内訳をみると、食料

品等(293人)が30.2%増加し、電気機械(91人)は約2倍に増えた。一方、ウエ

ストの高い電子部品・デバイ

ス・電子回路(82人)は24.

1%減少し、同労働局は「雇

用の需給バランスが落ち着いたようだ」と分析する。

新規求人倍率は前年同月比2.12%増の7.423人で2ヶ月連続の増加。態様別で、